



GWの病床稼働率向上について

1. 令和7年度のゴールデンウィーク稼働スケジュールと注意点

月	火	水	木	金	土	日
4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27
4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4
5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11

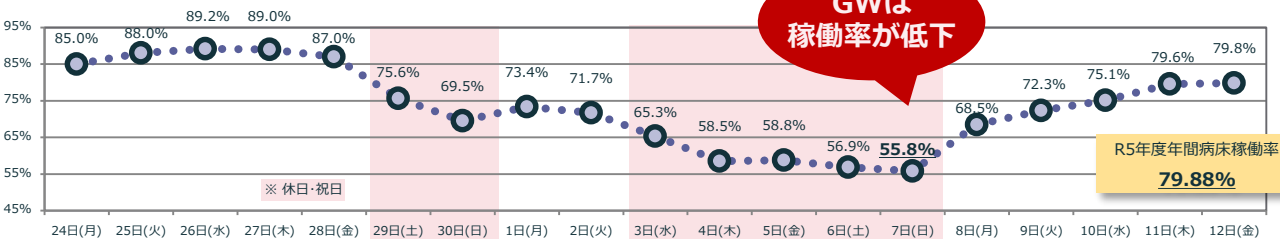
- 例年、GWの連休中は病床稼働率が低下する傾向にあります。治療が完了した患者は退院されていきますが、連休中は新しく入院してくる患者がほとんどいないため、退院後は、稼働率が必然的に低下してしまいます。
- 今年度のGWは、暦上では4/29(火)並びに5/3(土)からの4連休ですが、前後の週の稼働率の低下に注意する必要があり、稼働率維持のためには、退院日を分散させるなど、特定日（特に4/25）に退院が集中しないよう調整が必要です。



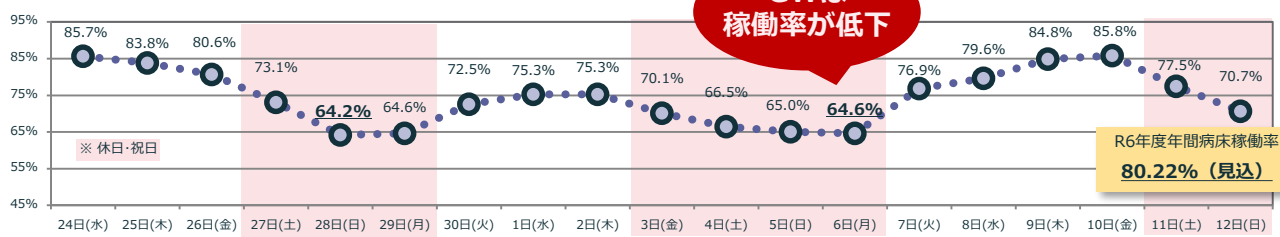
稼働率低下
注意報!!

2. ゴールデンウィークにおける病床稼働率の推移

● R5年度GW 病床稼働率推移〔692床；文科省方式〕



● R6年度GW 病床稼働率推移〔692床；文科省方式〕



3. 経営企画課からの提案

◆可能な範囲で、退院日の分散、調整をお願いいたします。

- 昨年度のゴールデンウィークや年末年始と同様に、特定の日に退院が集中しないよう、退院日を分散させることで、稼働率の維持・向上が期待できます。
- ※ 現在、「DPCⅡ期以内退院率60%以上の推進」については、一時凍結を継続しておりますが、稼働率が改善持続すれば解除することを検討しております。しかし「DPCⅡ期以内退院率60%以上の推進」については、年間ならしての目標値であることをお含みおきいただき、退院日の分散、調整をお願いいたします。

病床稼働率は、病院経営に大きな影響を与えます。本提案については、いずれも患者の状況や病院の受け入れ体制等、調整が困難な場合もありますが、病床稼働率の維持・向上のため、ご協力よろしくをお願いいたします。

